

知らずい昔

昔がけをしていながら

遠い志ぬしと出て来り

昔後見よとせのやい 戸籍簿不<sup>ト</sup>

一枚の甲紙には 名前と住所が記されて

いらんやととて物がおいて

知らずの二と本 からはその氏名も何となく

その戸籍が

そこに出る番の人

私の遠い知りずいおもしろい

ここからは私が新<sup>書</sup>しいを見ての想像だが

本当の事も少しありのあとしれ

出て来よ一人の名取の<sup>ノミ</sup>おもしろいと思つて居る

差しかつたと思われ

ふとりやりの楽器の名手だ<sup>か</sup>は<sup>か</sup>りあう

その水戸はとて

世の中を身振り知り知りい男はとりこ

ち<sup>つ</sup>てしさい 彼女の住む<sup>田</sup>の地理も

くわしくなり <sup>ア</sup>アとやと

その地出身者と云ふ

ヤがて結婚とし 女の子が生まれるまで

そのころ 1947 年 11 月 結婚して 存くまで

11 月 のころに 結婚して 女の子も

十五まで 育つまで

女の子が 4 人 育つまで 活を 育つまで

にと なるまで

今日では 育つまで 育つまで 育つまで 育つまで

今日 長たつ 育つまで

今日 見ると 育つまで 育つまで 育つまで

今日 育つまで 育つまで 育つまで

あつた 育つまで 育つまで 育つまで

2023  
3/6